

シューマン 全ピアノ作品の研究 (その6)

Schumann and Brahms

ブラームス / 2大協奏曲の魅力

- プレトーク / シューマン・ブラームス 協奏曲の魅力について 西原 稔 (20)
- シューマン / 精霊の主題による変奏曲 P. 菅野可愛 (15)
- ブラームス / ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 Op. 77 ピアノ伴奏版 (40)
Vn. 小川恭子 (桐朋学園大学大学院修士課程修了 2015年第84回日本音楽コンクール優勝)
P. 五十嵐薫子 (桐朋学園大学大学院修士課程修了 2015年第84回日本音楽コンクール3位)
- 休憩 ————— (20)
- ブラームス / ピアノ協奏曲 第1番 ニ短調 Op. 15 ピアノ伴奏版 (50)
P. 菅野雅紀 (会員 東京芸術大学大学院博士後期課程修了 聖徳大学音楽学部准教授)
P. 菅野可愛 (会員 東京芸術大学大学院修士課程修了 尚美学園大学講師)

司会と解説 西原稔 (JBS顧問 桐朋学園大学教授)



Vn. 小川恭子



P. 五十嵐薫子



P. 菅野雅紀



P. 菅野可愛



西原稔

2020年1月26日(日) 2pm**チケット 一般¥4500 会員¥4000 学生¥3000****会場 ピアノサロン 70席 (駒場)**

70席のため会員、演奏者関係へ優先販売いたします。
2020/1/16より残席を一般販売予定です。なおお申し込みでは1Fで設備スリッパに履き替えてB1会場にご入場頂きます。



- 後援 ハンブルク国際ブラームス協会、
米国ブラームス協会
- お問合せ 日本ブラームス協会
Tel/Fax 050-3648-0002 留守電
eメール [jbs1973\(a\)jcom.home.ne.jp](mailto:jbs1973(a)jcom.home.ne.jp)
- HP <http://japan-brahms-society.org>
- 主催 日本ブラームス協会 (JBS)

●ヴァイオリン 小川 恭子(おがわ きょうこ)

日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(聴衆賞)、全部門を通じて最も印象的な奏者に贈られる増沢賞及び全副賞(レウカディア賞、鷲見賞、黒柳賞、E.ナカミチ賞)を受賞。ロシアで行われたノヴォシビルスク国際コンクールをはじめ、全日本学生音楽コンクール、日本モーツァルト音楽コンクール、ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール各優勝、シュポア国際コンクール第2位(ドイツ)、桐朋学園より梅津賞(学長賞)を授与される等受賞多数。これまでにソリストとして、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、ワイマール州立歌劇場管弦楽団等と共演の他、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」、宮崎国際音楽祭、ザルツブルク・ミラベル宮殿シュロスコンツェルト、トランス=シベリア芸術祭 in Japan 等出演多数。また、日本製鉄文化財団主催「紀尾井・明日への扉」でリサイタルを行い江口玲氏と共演した他、青柳晋、仲道郁代各氏等との共演など活動の場を広げている。ドイツで演奏した際には、英国音楽誌の「The Strad」より好評を得た。桐朋学園大学を首席で卒業後、同大学院修士課程修了。これまでに辰巳明子、ザハール・ブロン各氏に師事。また、推薦を受けて英国王立音楽院に交換留学し、ジョルジュ・パウク氏より指導を受けた。2015~2019年(財)ITOHよりストラディヴァリウスを貸与される。2017、2018年度(公財)ロームミュージックファンデーション奨学生。(公財)明治安田QOL文化財団海外音楽研修生として、ウィーン国立音楽大学にて更に研鑽を積んでいる。

●ピアノ 五十嵐 薫子(いがらし かおるこ)

六歳より桐朋学園子供のための音楽教室にてピアノを習う。2003年第二十三回ピティナピアノコンペティションB級全国大会金賞。2014年ピティナピアノコンペティション特級銅賞。第83回日本音楽コンクール入選。2015年第84回日本音楽コンクール第3位、併せて本選で最も印象的な演奏に贈られる三宅賞を受賞。2017年桐朋学園大学を首席で卒業し、皇居・桃華楽堂での御前演奏会に出演。日本各地で演奏活動を行うほか、ソリストとしてこれまでに、東京都交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、桐朋学園大学オーケストラ等と共演。室内楽も積極的に行っており、徳永二男氏や長谷川陽子氏等と共演している。これまでに今泉紀子、山田富士子、村上弦一郎、横山幸雄、岡本美智子の各氏に師事。2010年桐朋学園女子高等学校音楽科奨学生、2014年桐朋学園特別奨学生、2014~2015年明治クオリティオブライフ奨学生、2016年メンデルスゾーンアカデミー(ドイツ・ライプツィヒ)スカラシップ奨学生、2018、2019年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2017年より桐朋学園仙川キャンパス特待生として桐朋学園大学大学院修士課程を修了し、現在修士修了後履修生として在籍。

●ピアノ 菅野 可愛(すがの かあい 旧 久保 はるな) JBS会員

東京芸術大学附属高校を経て、東京芸術大学、同大学大学院修士課程を首席で修了。大学卒業時に同声会賞、大学院修了時にクロイツァー賞、ドコモ賞を受賞。これまでに、水野ゆみ、故堀江孝子、播本枝未子、植田克己、故H・C=ステファンスカの各氏に師事した。全日本学生音楽コンクール中学の部東京大会第1位、埼玉ピアノコンクール金賞、やちよ音楽コンクール第1位ほか、優勝・入賞多数。ソロ活動はもとより、アンサンブルでも積極的に活動を行っている。2015年、2019年にはハンガリー・リスト音楽院にてリサイタルを開催。また、フジテレビ系列にてアニメ好評放映された『四月は君の嘘』公式・講談社YouTubeチャンネルにて、菅野雅紀と共演する「眠れる森の美女」が配信されるなど、活動の幅を広げている。現在、埼玉県立大宮光陵高等学校、尚美学園大学講師として、後進の指導にも力を注いでいる。日本クラシック音楽コンクール全国大会、ヤングアーティストピアノコンクール、カワイ音楽コンクールなどの審査員も務めている。

●ピアノ 菅野 雅紀(すがの まさのり) JBS委員

東京芸術大学、同大学院修士課程を経て、同大学院博士後期課程を修了し博士号(音楽)を取得。ドイツ・ラインネッカー文化財団の招きでドイツに、その後ロームミュージックファンデーション奨学生としてハンガリー・リスト音楽院に留学。これまで佐野翠、米谷治郎、小林仁、渡辺健二、故H・C=ステファンスカ、G・ナードル、R・マイスター、K・ケナーなどの各氏に師事。全日本学生音楽コンクール全国大会第1位、ルドミラ国際ピアノコンクール第1位、ジャンルーカ国際ピアノコンクール絶対1位、ポルト国際音楽コンクール(WFIMC)第3位をはじめ、国内外のコンクールで優勝・入賞を重ねる。国内外で演奏活動を行っており、2015年にはブラームス全曲演奏を成功させ、2016年からはシューマン&メンデルスゾーンの全曲シリーズを展開している。『四月は君の嘘』(講談社・月刊少年マガジン)の監修と音源提供を務めるなど、活動の幅を広げおり、Youtubeでは100万回以上再生を記録している一方、国内外の数多くのコンクールで審査を歴任。各地での講座、特別レッスンは好評を博し、iconArts(2017年・ルーマニア)、AIPAF(2019年・韓国)など海外のマスタークラスでも指導にあたっている。東京芸術大学ピアノ科非常勤講師を経て、現在、聖徳大学音楽学部准教授、武蔵野音楽大学講師として後進の指導にあたる。

●企画・プレトーク 西原 稔(にしはら みのる) JBS顧問

東京芸術大学同大学院音楽研究科博士課程満期退学。現在桐朋学園大学教授。19世紀音楽と音楽社会史を専門とする。著書は「音楽の社会史」(音楽之友社)、「聖なるイメージの音楽」(音楽之友社)、「ピアノの誕生」(講談社)、「<楽聖>ベートーヴェンの誕生」(平凡社)、「音楽史ほんとうの話」(音楽之友社)、「ブラームス」(音楽之友社)。その他翻訳、監修など。ブラームス研究と並んで、シューマンのピアノ作品の成立史の研究成果が「シューマン 全ピアノ作品の研究」上下として2013年音楽之友社より出版され、2014年第26回ミュージック・ペンクラブ音楽賞をクラシックの研究・評論部門で受賞する。日本ブラームス協会(JBS)では顧問として企画運営のアドバイスをするとともに「レクチャー&コンサート」を担当して、その成果を年会誌『赤いはりねずみ』に発表している。

企画・制作 JBS 日本ブラームス協会(顧問/西原、会長/羽木、幹事/佐藤、重成、杉田、山田)